

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号 397

発生場所 病棟 個室トイレ

精神・意識障害の有無

リスク

発生場所（その他）

A. 患者による使い方・置き方のリスク  
C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク

関連したもの

発生内容の分類  
自殺

### 発生内容

縊首。

### 概要

癌性疼痛コントロールで入院中の患者様。心電図モニター上、心停止アラームが鳴り、看護師が訪室し病棟個室トイレの、蝶番にバスタオルで首を吊っている所を発見。

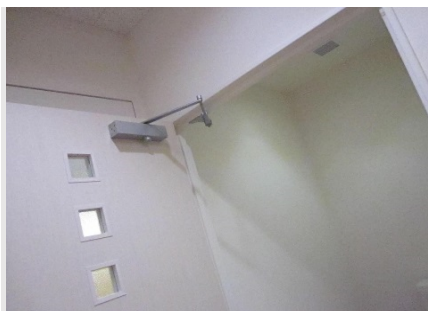
### 要因

鎮痛剤変更後、癌性疼痛コントロールが図れ出し動ける状態に変化していた。  
事故発生の3時間前までは、ベット上体動困難な状況であった。  
個室トイレドアの蝶番に、バスタオルがかけられる構造である。

### 対策

蝶番に関しては検討した結果、取り除く事が困難であった。  
トイレの鍵をすぐに開錠できるよう、マイナスドライバーを各部署に設置した。  
院内に、2種類の鍵があることを周知した。  
鍵の管理を、各部署勤務帯の責任者とした。

### 参照



トイレドアの蝶番



トイレドア全体